校友時報

平成15年4月23日
編集人兼発行人
秋田県能代市高塩２番１号
秋田県立能代高等学校新聞部
印刷所　㈱大勝堂印刷

# 入学おめでとう
## 第58期生　281名

### さわやかな一年生に聞きました

四月八日、陽春のもとで第58期生の入学式が挙行された。式辞では、八十周年に向けて新たな伝統を作る役割を担って入学した新入生に「大きな目標を掲げ、実現のために自分で考え、規律ある行動をするように」と「青春のまっただ中に今はいる　自分という夢　育てるために」という高校生の短歌が贈られた。新入生は緊張の中にも晴れがましい表情で式に臨み、高校生活への大きな期待に胸をはずませていた。

★質　問★

①能代高校生になった今の率直な気持ちは？
②能代高校にはどのようなイメージを持っていますか？
③入学式の印象はどうでしたか？
④高校生活で一番頑張りたいことは何ですか？
⑤担任・クラスメートへのメッセージ
⑥最近のニュースで関心を持ったことは何ですか？
⑦マイブーム・何かこだわりのものがありますか？
⑧あなたの将来の夢は何ですか？

### 秋田県立能代高等学校　入学式

**一年A組　安達　栄輔（能代第二中出身）**

①不安と緊張でいっぱいです。それと、新しく始まる学校生活に嬉しさを感じます。
②能代高校は、勉強がとてもたいへんだと聞いています。初めでつまずかないようにしたいです。
③入場や退場のときの音楽がかっこいいと感じました。入学式をやるといよいよ高校生活が始まるという印象を受けました。
④将来やりたいものがあるので、それに向かって勉強して行きたいと思っています。勉強を特に頑張ります。
⑤字はきたなくても、心はいいはずなので、どうぞよろしくおねがいします。
⑥最近では必ずといってもいいほど、戦争のニュースが放送されます。これからどうなっていくのか興味があります。
⑦最近のマイブームは、しおりを集める事です。新しく出来た〝ったや〟のしおりはもう集めました。
⑧機械を使ったプログラマーになる事が将来の夢です。夢に向かって全力でいきたいです。

**一年B組　明平　真代（能代東中出身）**

①うわうわ―ローファー履いちゃってるよ。っつか絶対「お弁当食べよ♥」とか言えないっ。
②色で言うと黒です。
③私の出身中学では入学・卒業などの式の入退場は常に五十～六十人程度の短いものだったので、二百八十一人分の行進はやけに（ひたすら）長く感じました。校長先生の話も。
④健康体でいるということ。
⑤ゲロンパはしゃぎすぎ七点
⑥反戦デモ諸事です。（四月十日現在既に政権崩壊してますが）
⑦こだわり（宣言）→携帯小型通信器（ケータイもろも）一生涯不所持☆
⑧老後はオーストラリアで。

緊張の面持ちの新入生

**一年C組　石井　一也（山本中出身）**

①うれしいけれど、これからが少し不安なので、複雑な気持ちです。
②あいさつが素晴らしく、先輩が優しい学校。
③みんながよくできていて、すごいという印象を受けた。
④文武両道、当然のことをしっかりできるようにする。
⑤一年間くらい、お世話になります。
⑥戦争、アメリカとイラクのWarです。
⑦別に。
⑧稼ぐこと。

**一年D組　内田　美穂（能代南中出身）**

①ついていけるのかすっごく不安です。
②堅くでまじめでつまらなそう…。
③やっぱり堅い…。
④部活です。中学校より練習がハードですが、やりがいがあると思っています。
⑤明るくて楽しい、団結のあるクラスを目指しましょう！
⑥戦争…ですかねぇ。やめてほしかったけど、始まってしまいました。
⑦最近のマイブームはラジオです。結構おもしろいんですよ。
⑧候補はいくつかありますけど、今は特に決まっていません。

担任の点呼に起立する一年生

**一年E組　越前　俊一（能代第二中出身）**

①うれしく楽しみだけど、不安です。
②進学校であり文武両道もできる素晴らしい学校というイメージです。
③これから新しい学校生活が始まるという喜びと不安が両方あるという気持ちになりました。
④勉強と部活をがんばりたいので文武両道を心がけたいと思います。
⑤何事も一生懸命やりとげたいと思っているのでよろしくお願いします。
⑥アメリカが国連を無視してイラクと戦争を始めたというニュース。
⑦部活動のバスケットボールです。
⑧まだ決まっていないので能代高校の生活で見つけたいと思っています。

**一年F組　相沢咲希子（八竜中出身）**

①新しい生活に変わり、勉強も大変になるので不安です。
②授業のスピードが速く、大変そうだという事と文化祭等行事が楽しそうだと思っています。
③中学校と違いザワついた雰囲気はなく、緊張感があると思いました。
④将来の為にも勉強を今迄以上に頑張りたいです。又、何かをとことん調べたいです。
⑤これから、宜しくお願いします。
⑥イラク戦争。血でレンズがぬれてもカメラを回す報道陣はある意味、恐いです。
⑦大人にも楽しめる児童書や絵本を読む事です。和みます。
⑧本が好きなので、それに携わる仕事をしたいです。司書や出版関連など。

入学許可を受ける真剣な顔

**一年G組　淡路　淳（藤里中出身）**

①うれしいです。
②まじめ
③緊張した。
④勉強と部活の両立
⑤これからよろしくお願いします。
⑥松井選手の満塁ホームラン
⑦弁当に梅干しを入れること。
⑧農民

新入生宣誓をする１G大高由美さん

来たれ　フレッシュマン！
**新聞部員急募**
校友時報を作ろう！

### 平成15年3月卒業生の進路状況について

進路指導主事　小松　正孝

◎国公立大学
延合格　74　進学73

〈主な進学先〉

| | | |
|---|---|---|
| 北海道大学 | 2 | (2) |
| 弘前大学 | 9 | (9) |
| 岩手大学 | 2 | (2) |
| 東北大学 | 6 | (6) |
| 秋田大学 | 10 | (10) |
| 秋田県立大学 | 3 | (3) |
| 山形大学 | 3 | (3) |
| 茨城大学 | 3 | (3) |
| 千葉大学 | 2 | (2) |
| 新潟大学 | 8 | (8) |
| 金沢大学 | 1 | (1) |
| 電気通信大学 | 1 | (1) |
| 東京外語大学 | 1 | (1) |
| 東京学芸大学 | 1 | (1) |

◎私立大学
延合格　183　進学　97

〈主な進学先〉

| | | |
|---|---|---|
| 北海道医療大学 | 1 | (1) |
| 酪農学園大学 | 2 | (2) |
| 東北学院大学 | 5 | (4) |
| 東北福祉大学 | 3 | (2) |
| 東北薬科大学 | 3 | (2) |
| 秋田経法大学 | 1 | (1) |
| 獨協大学 | 2 | (1) |
| 文教大学 | 3 | (3) |
| 青山学院大学 | 4 | (4) |
| 共立薬科大学 | 1 | (0) |
| 芝浦工業大学 | 1 | (0) |
| 昭和薬科大学 | 2 | (2) |
| 上智大学 | 1 | (0) |
| 成城大学 | 1 | (1) |
| 専修大学 | 7 | (3) |
| 中央大学 | 8 | (4) |
| 東京薬科大学 | 1 | (0) |
| 東京理科大学 | 5 | (2) |
| 東洋大学 | 8 | (4) |
| 日本大学 | 6 | (4) |
| 法政大学 | 3 | (2) |
| 星薬科大学 | 2 | (0) |
| 明治大学 | 5 | (3) |
| 明治学院大学 | 2 | (1) |
| 明治薬科大学 | 2 | (1) |
| 立正大学 | 3 | (1) |
| 早稲田大学 | 2 | (2) |
| 神奈川大学 | 8 | (3) |
| 京都薬科大学 | 2 | (1) |
| 同志社大学 | 2 | (2) |

◎短期大学
進学　17

◎専門学校
進学　39

◎就　職
公務員　12　民間　1

数値は合格者数（進学者数）を表します。

まとめ

・３年間の合格者
国公立大　111→94→74　私立大　225→217→183
・志望傾向（昨年比）
人文、教員養成、体育・芸術→減少
工学、農業、薬学、看護・医療→増加
・受験傾向
国公立大にこだわって学部を変更→減少
国公立大がダメなら私立大・専門学校→増加
（薬、医療技術など）

以上のようにまとめることができます。センター試験受験者も、国公立大学受験者も減少し、さらにこれまでと違った受験パターンが目立ったとは言え、第一志望の大学（特に国公立大学）に入学できなかった生徒が多かったことは事実です。生徒には、「授業第一」を基本に、朝学習・補習・添削・面接・論文指導等、できる限りの指導をします。また、５日制への対応（土曜日の授業、週末課題等）や、少人数指導（各学年の習熟度別指導、添削指導等）の充実・模試の活用など、我々には課題が山ほどあります。希望進路の実現のために、保護者との連携（ＰＴＡ、面談等）を大切にしながら対処していきたいと考えております。みなさんのご協力を是非お願いします。

### それぞれの目標を持って！

生徒会長　吉岡　和樹

二百八十一名の新入生を加え、学校が新しいスタートを切り、活力に満ちあふれているように思います。みんなそれぞれに今年一年の思い入れはあるはずですが、充実した一年になることを期待しています。

一年生には、何か打ち込めるものを見つけてほしいです。それが何であろうと必ず自分に利益を持たらすでしょう。二年生には、いろいろなものに興味を持ってほしいです。自分に合った進路が見つかるはずです。そして三年生、孫子の兵法に「敵を知り、己も知らば、百戦危うからず」とあります。まず、目標とする大学を決め、計画的に、残りの一年を過ごしましょう。

六月末には、能高祭があります。一人ひとりがよかったと思えるために、できるだけ多くのアンケートなどを取っていこうと思います。それぞれの思い描く能高祭を形にするため、たくさんのアイデア、企画をお待ちしています。

### 涌点

能高生の掃除の仕方は問題である。▼教室の端からではなく、真ん中から掃き始める。机を縦一列だけどしどし運んでいく。掃いている所を平気で歩く。ゴミを集める前に窓を開けて吹き飛ばしてしまう。掃き終わらないうちに机を運んでいく。これでは同じ所を何度も掃かなければいけなくなる。それなのにゴミを残したまま掃除は進行する。効率も結果もなんのその。掃除当番に当たっているから、なんとなく掃除するというその根性が問題なのだ。▼掃除中に「ここはあまり汚れていないから掃除しなくてもいいだろう」と言っているのを耳にしたことがある。掃除というのは、奇麗なところは奇麗なままに、汚れているところは奇麗にするのが目的である。大した汚れがないから掃除しなくても良いというものではない。この種の発言には、自らの仕事に対する責任感も感じられないし、掃除なんかどうでもいいといわんばかりの軽視の気持ちがうかがわれる。▼掃除と同じように挨拶の仕方もまずいと思うのだ。特に授業の始めと終わりの挨拶がいいかげんだ。立ったとたんに座る人はもちろん、起立するらしない人もいる。心を込めてお辞儀する人は果たして何人いるだろうか。挨拶とは言葉や形にしてこそ意味があるものだと思うのだが。▼掃除も挨拶も大学入試や成績とは無縁かもしれない。しかし「勉強ができる」だけで人は通用するものだろうか。勉強ができなければまずいけど、それだけではないと思うのだが、どうだろう。

# 巻き起こせ！ 松陵旋風

## キャプテンが熱く語る今年の抱負

★硬式野球部　志戸田　健

今年の目標は十一年ぶりの甲子園に出場することです。新チーム結成以来毎日の練習に励んできました。秋の大会では経法大附に負け悔しい思いをし、今は夏に向け打倒中央勢でチーム全員で頑張っています。最後の夏まであと三カ月と短いですが、甲子園に行くため頑張っていきたいです。

★軟式野球部　鈴木　慶晃

秋季大会で二回戦で敗退し、雪辱を晴らすために冬の練習に励んできました。春休みに遠征に行き、練習試合を重ねて、チームのレベルアップを図っています。「絶対に勝つ」という強い気持ちをもって全国制覇目指して全力で頑張ります。

★サッカー部　菊地　大

中心となる三年生が四人という厳しい状況です。そのため秋に行われた県北新人戦では三位という残念な結果に終わってしまいました。しかし、日々の練習で三年生、二年生共にとても力をつけていると思います。昨年、達成することのできなかった「県北優勝」「全県ベスト8」という目標を今年こそ達成できるよう頑張りたいと思います。

★山岳部　舛屋　寛仁

今年の目標は県北総体男子八連覇、女子は十連覇を達成することです。今年は二、三年生が少なくて一年生の力が必要になりますが、毎日の練習に真剣に取り組んで部員一丸となってがんばりたいと思います。また山岳部はアットホームな部活なので、練習は真剣に取り組みつつ、いつも楽しく無理なくやっていければと思います。

★女子ソフトテニス部　武藤　杏奈

七人という少人数で活動していますが、みんなテニスが好きで練習を楽しみかつ、一生懸命頑張っています。新入部員を迎え、実力をつけ、昨年以上の結果を出すことが目標です。大会まで、一球一球を大切に全員で勝てるように頑張ります。

★男子バスケットボール部　川村　新

今年度の抱負はまず県北総体でベスト4に入ることです。そのために残りない練習時間を有効に使い、試合で悔いの残らないようがんばっていきたいと思います。

★女子バスケットボール同好会　工藤　宏子

常に向上心と目的を持って、積極的なプレーに結びつく技術と、精神力が身につくように日々の練習をします。また、全員が積極的に活動に参加し、互いに高め合える雰囲気を作り、チーム一丸となって、県北上位、全県の予選突破を目指します。

★男子バレー部　田中　優一

四月のアリナス杯、五月の県北大会で優勝することと、自分達にとって最後の大会となる六月の全県大会で一つでも多く勝つことです。悔いの残らないようにこれからの練習等を精一杯楽しんで頑張りたいと思います。

★女子バレー部　佐藤恵美子

少ない活動時間を最大限に生かすため、集中して取り組む。普段の練習の一つ一つの動きを、実践を意識しながらやる。そして県北地区ベスト4を目指す。部員の半数以上が新入生となったので、新たな気持ちで団結し、ねばり強いチームを作る。

★剣道部　松宮　拓也

日々の稽古で、インターハイを意識し、毎日少しずつでもレベルアップをしていきたいです。全県総体を二年生の最後の大会にせず、能代高校に優勝旗を持って帰ってきて、インターハイに出場するよう頑張ります。

★体操部　山田　優史

新入部員が二人入り二年ぶりに団体出場ができる体制になりました。自分たちの課題を高くもち、チームとしての課題を達成できるように、日々の練習を大切にして、部員全員でその目標にむかってがんばっていきたいと思います。

★陸上部　成田　祐一

一人ひとり高い意識を持ち、自分の目標に向かって毎日の練習に取り組みたいと思います。また自分もキャプテンとしてみんなをまとめて、一人でも多く東北・インターハイに進めるように頑張りたいと思います。

★水泳部　庄内　慶晃

六月の上旬に県北大会と下旬に全県大会があります。その大会で入賞し、個人、団体ともに出場権を獲得し、毎年東北大会出場の伝統を続けていきたいと思います。これから一日一日を大切にし、練習に取り組んでいきます。

★空手道部　藤田　一夢

今年の最大の目標は、インターハイ出場です。メンバーもあまり変わらず、狙えないことはありません。今回の全県大会では東北大会への出場枠が増えるので、すべての種目に出場し、一回戦突破を目指していこうと思います。

★応援団　三浦　大志

まだ各々の演技が完璧とはいえないので、自分の演技に責任をもち、完璧にできるようにしたいです。

次に毎日の練習を真面目に取り組んでいきたいと思います。補習などで自数が削られがちになりますが、真の励みとなれる応援をしていきたいです。

★文芸部　加茂谷夏美

昨年の能高祭の文芸誌は、私たちは人部したばかりだったので、残念ながら卒業生の作品だけとなり、前部長の目標の百ページ以上にはなりませんでした。今年は部員全員の作品を掲載し、百ページ以上の文芸誌を作りたいと思います。

★吹奏楽部　佐々木美翠子

部活に遅れず来ること。返事はしっかりすること。やる気をみせること。基礎練習は欠かさないこと。向上心を忘れないこと。努力すること。あきらめないこと。そういうあたりまえのことをしっかりすること。

★写真部　田畑　俊英

私は個人的に、写真というものは自己表現の方法の一つと考えています。例えば人物を撮るにしても構図やバランス、露出やレンズ効果、さらにはその人物と自分との関係など様々な要素に基づいて出来る作品は十人十色です。

これらのことを念頭に部員には一人ひとりの個性溢れる作品を作りあげてもらいたいと思っています。そしてシャッターを切る前に出来上がった作品を想像・客観性を加えてほしいのです。そうして出来上がった作品は自己表現だけでなく他人と自己の思いを共有できる素晴らしい作品となることでしょう。自分の思いが表れた写真、他人とコミュニケーションをとれる写真を今年は目指します。

★放送部　能登万祐子

今年度も、日々発声とかつ舌練習に励み、コンテストでの入賞目指して頑張りたいと思います。

また、学校内や地域の話題に興味を持ち、聞く人に伝わる番組を作りたいと思います。そして、今年は総合金賞をねらいます。

★科学部　七戸　朋哉

先輩が卒業して、一人となった科学部の今年度の抱負はまず部員を増やすことです。そして、みんなと楽しく実験などをしていきたいと思います。次に、何かを調べて、レポートを作り、どこかの発表会や大会で発表し、賞をとりたいと思います。

★茶道部　畠山　幸恵

今年の茶道部は、「もっとたくさんの人に茶道の楽しさを知ってもらう」をモットーとしていきたいと思っています。文化祭もうすぐです。昨年度以上に素晴らしいお茶会にできたらと思います。また、茶道部のHPもあります。http://shaboshabo.rp.infoseek.co.jp そちらもよろしくお願いします。

★書道部　松橋　絵里

今年度の目標は多くの大会に出品し、よりよい賞を取れるよう去年以上努力をすることです。まずは夏にある全県席書大会に向けて頑張りたいです。三年生はこの大会が高校生活最後の大会なので悔いが残らないようにたくさん練習し、満足のいく作品を作りたいです。秋の高校美術展は、とても大きな大会なので、全国に通用するような作品を作りたいです。

★美術部　佐藤　渉

今年度の抱負は、県展、高美展への作品制作を頑張ることです。一番大切にしたいのは、賞を取るためではなく、妥協せず自分が描きたいものを納得できるまで描くということです。そうすればおのずと結果がついてくるのではないかと思います。

★演劇部　落合　裕也

今年度も、能代高校演劇部のワクにとらわれない作品づくりを目指して、アグレッシブ、かつ柔軟な頭で取り組んでいきたいと思います。

★JRC同好会　加賀屋明子

今年度は新しい活動を始められるように頑張りたいです。より多くのボランティアに参加していろいろな体験をし、入部して良かったと思えるようにしたいです。

★弁論部　工藤沙織里

今年度は、東北大会進出がかかっており、プレッシャーを感じていますが、私たちが目標とする「クリーンなディベート」をすれば、おのずと結果はついてくると信じ、がんばりたいと思います。

★INC　奈良　香織

私たちINCは部員が少なくてほとんど活動することができずにいます。今年度はぜひ新部員を入れ、活動回数を増やし充実したものになるようにしたいと思っています。楽しみながら取り組める部活動にしたいです。

## マット先生こんにちは！

マット先生はアメリカ・バージニア州出身の二十三歳です。大学で日本史・日本語を学んだことから関心を持ち、昨年八月にALTとして来日しました。授業で接する能高生には、「とても静かな」印象を持ったそうです。きりたんぽや刺身が大好きになったマット先生が、日本の生活で驚いたことは＊子供の周りでたばこを喫っている大人がいること＊店員がどんな店でも生き生きニコニコ仕事をしていること＊夜一人で歩いても安全なこと＊宗教について語ることがないこと等たくさんあったようです。スポーツとビリヤード、読書が趣味のマット先生の愛読書は『アンジェラの灰』『モーリス先生と火曜日』とのことです。

能高生には、日本の外にも関心を持って目を向け、違った世界があることを理解してほしいそうです。積極的に話しかけて、マット先生からたくさんのことを吸収し学びましょう。

## 先生の窓　新任の先生に伺いました

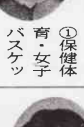
④担当教科・部活動
②自己P.R.
③高校時代の思い出
④能高生へのメッセージ

■清水　和子先生

①保健体育・女子バスケット
②体力には自信があります。それと明るいものの考えをすること。
③女子校だったのか、校則が厳しかったような記憶があります。
④「熱意なくして成功なし」一つの事を（目標）をなし遂げるにはその人のもっている能力よりやろうとする意欲・熱意が大切です。能高生の頑張りを期待しています。

■鎌田　瑞枝先生

①国語・新聞部（部員募集中）
②生まれも育ちも能代です。衰えつつある記憶力と体力を気力と笑顔でカバーの毎日です。

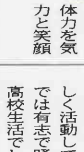


③女の園（能代北高）で、のんびり、ゆったり過ごした三年間でした。
④きみの立っているところを深く掘れ。その下に泉がある。（ニーチェ）

■三浦　益子先生

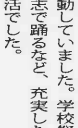
①理科・科学部
②声が大きい。我慢強い。
③三年間地学部だったので、放課後に観察したり、合宿して天体観測をしたりと、地味ながら楽しく活動していました。学校祭では有志で踊るなど、充実した高校生活でした。
④十代のうちに様々なことに挑戦して、勉強＋α（アルファ）の部分を育てて、オンリーワンを目指してください。

■高田　邦敬先生



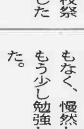
①数学・陸上部
②あまりよくよしないので元気に頑張ります。
③学校行事などとてもエネルギッシュだったと思い出されます。
④熱い人間になってほしい。

■一ノ関拓郎先生



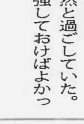
①理科（物理）・山岳部
②自分では真面目だと思っている。
③部活動に一生懸命だったわけでもなく、憮然と過ごしていた。もう少し勉強しておけばよかった。
④高校での三年間はあっという間に過ぎてしまいます。思い出だけのためではなく、今そして、これからの自分や社会に対して自分に何ができるのかを考えてみてください。

■時田　慎一事務長補佐



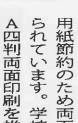
①事務室で、学校を運営して行く上で必要とする各種経費の支払いを担当しております。

■太田　靖弘主事



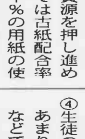
①事務室で仕事をしています。
②特にPRするものも持ち合わせておりませんが、実はこの原稿を書いている用紙が「更紙」という紙の種類で、古紙の配合率が五十％で半分はパルプが使われています。省資源を押し進めるため、国や県では古紙配合率百％・白色度七十％の用紙の使用を薦めています。用紙のサイズですが、統一するためA四判が標準とされています。そして、用紙節約のため両面印刷が求められています。学校でも大いにA四判両面印刷を推奨したいのですがいかがでしょうか。
④二十一世紀に生きる皆さんは、次々に新しいものを生み出してください。

■大山　崇子先生



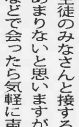
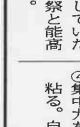
①英語・演劇部
②最初はよく「恐そう」と言われますが、そんなことはないはず…。行事などご一緒に楽しめたらいいなぁと思っています。どんどん誘ってください！
③とにかく数学が嫌いで、毎日必死に誰かのノートを写していたこと。三年の時に体育祭と能高祭で総合優勝したこと。
④人なつっこい性格・声が大きい・あがり症。
③やっぱり文化祭です。だけど、本番よりも準備期間や前夜祭が楽しかった印象が残っています。
④生徒のみなさんと接する機会はあまりないと思いますが、廊下などで会ったら気軽に声を掛けてください。

■加藤　昭彦先生



①理科（物理）
②火・水・金にいます。勉強以外のことも相談にのります。職員の隅っこの物影に隠れて、見つけづらいと思いますが、気軽に声をかけてください。
③今とは違って、周りにある建物と言えば、大昌園だけでした。春は田植え、夏は農薬撒き、秋は稲刈りに声をかけられ、冬は吹雪に田んぼに飛ばされ、田んぼとは切っても切れない高校時代でした。
④集中力を高め、理解するまで、粘る。自分に負けない。

■今川美恵子先生



①保健室の先生のお手伝いです。笑顔で高校生活が過ごせるように！
②ちょっぴり恥ずかしがりやで、※※に似合わない美声かな？
③部活動に明け暮れる日々を思い出します。今では想像もできない体型ですが・・・
④明るい挨拶ができる能高生、部活動、勉強にと大忙しですが、克服できる頼もしさを感じます。青春真っただ中、妥協なしで、自分のナンバーワンを見つけてほしいと思います。